

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	都市ブランド創造局スポーツ部スポーツ振興課
評価対象期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	文化記念公園内施設 ・文化記念プール ・文化記念庭球場 ・文化記念運動場	施設類型	目的・機能
	所在地	小倉南区田原五丁目1番2号		
	設置目的	スポーツの普及及び振興を図り、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に資する		
利用料金制		<input type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 ・ <input type="checkbox"/> 完全利用料金制 <input type="checkbox"/> インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無		
指定管理者	名 称	九州林産株式会社		
	所在地	福岡市南区野間三丁目7番20号		
指定管理業務の内容		1 管理運営に関する業務 ・受付、使用許可に関する業務（利用調整、許可に係る業務） ・清掃、警備、建築物保守点検業務 2 その他管理運営業務 ・事業計画書及び収支計画書の提出 ・関係機関との連絡調整 ・地域や類似施設との連携に関する業務 3 利用促進に関する業務 ・イベントや広報活動等による利用促進など 4 自主事業 ・市民のスポーツ振興に資する事業（スポーツ教室等）等の実施など		
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント		配点	評価 レベル	得点		
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み		50		33		
(1) 施設の設置目的の達成						
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。						
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。		35	3	21		
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。						
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。						
[評価の理由、要因・原因分析]						
■ 【施設利用者数】						
利用者数	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
管理棟会議室	46,946	47,082	13,310	14,973	23,313	28,294
プール	21,629	18,032	12,903	10,740	20,607	19,515
運動場	24,795	18,600	13,379	13,061	18,797	21,495
庭球場	25,691	25,129	20,220	17,534	23,136	21,838
計	119,061	109,270	59,812	56,308	85,873	91,142
要求水準	116,000	133,000	133,000	133,000	133,000	133,000
目標値	124,000	133,000	134,000	135,000	136,000	136,000
※ <input type="checkbox"/> ・・・評価対象年度						
【新型コロナウイルス感染症拡大に伴う休館日数】						
<屋外プール>		R2年度： 0日	R3年度： 23日（新型コロナ緊急事態宣言）			
<庭球場>		R2年度： 39日（新型コロナ緊急事態宣言）	R3年度： 93日（ ” ）			
<運動場>		R2年度： 39日（新型コロナ緊急事態宣言）	R3年度： 93日（ ” ）			
施設の維持管理を行うにあたり、成果指標チェックリストを作成し、達成状況を毎月の施設内での会議において共有し、計画的な施設運用を行っている。						
広報活動については、インスタグラムやX（旧Twitter）、ブログ等の更新を積極的に行い、タイムリーな情報提供に努めたが、どの年度も目標値を上回ることができなかった。						

(2) 利用者の満足度		15	4	12		
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。						
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。						
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。						
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。						
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。						
[評価の理由、要因・原因分析]						
■【施設利用満足度】※「とても良かった」「良かった」と回答した割合						
満足度	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上
実績	96.9%	94.7%	95.7%	94.5%	92.8%	95.0%
■【職員対応満足度】※「とても良かった」「良かった」と回答した割合						
満足度	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上	85.0%以上
実績	98.2%	96.8%	95.1%	98.5%	98.0%	94.0%
※ <input type="text"/> ・・・評価対象年度						
<p>利用者のから多く要望のあった、授乳室の設置や和式トイレから洋式トイレへの取り換え工事を行った。</p> <p>施設内外に掲示してあるポスター等は定期的に入れ替え、利用者が見やすいようにレイアウトや内容の更新を随時行っている。また4半期ごとに『文化記念公園だより』を発行し、利用者に対しての情報提供に努めた。</p> <p>夏の気温が高い日には、熱中症対策としてミストシャワーを設置し、プールや公園利用者から好評であった。</p> <p>施設利用者満足度、職員対応満足度の実績は、どの年度も目標値を大きく上回ることができている。要因としては、利用者の意見を収集・分析し、スタッフミーティング等において正確に改善点等の共有を行えたことが考えられる。</p>						
2 効率性の向上等に関する取組み		30		24		
(1) 経費の低減等		20	4	16		
① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。						
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。						
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。						

[評価の理由、要因・原因分析]

■【維持管理経費】(単位：円)

指定管理料	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予算	51,861,717	51,012,016	54,851,000	56,549,000	54,851,000	57,968,500
決算	51,649,652	49,727,175	53,128,489	56,541,910	54,800,117	57,679,889

うち光熱水費	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予算	10,801,000	7,504,004	3,971,000	7,573,000	7,573,000	8,573,000
決算	7,738,432	7,963,034	6,189,064	6,103,750	6,955,577	7,364,057

※ ・・・評価対象年度

設備点検において、一括発注ではなく安価な業者に分離発注を行い、経費削減を達成している。

プールの管理について、経験豊富な管理者を派遣し、効率の良い運用に努めた。プール水の逆洗、薬品の使用量やタイミングの見直しにより、薬品使用量の削減と透明度の高いプール水の提供を両立させ、利用者にとって快適なプール環境づくりに努めた。

プール運営管理業務におけるマニュアルを見直し、節水と衛生面の視点から無駄のない管理方法を確立し、水道の使用量及び水道料金の減少に努めた。

プール開催中は、日々の水道使用量について日報管理を行い、無駄な使用や水漏れがないか全スタッフでチェックした。

削減できた水道代については、修繕費に流用し施設の維持管理に努めている。

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	10	4	8
-------------------------------------	----	---	---

[評価の理由、要因・原因分析]

■【施設使用料収入】(単位：円)

使用料収入	【参考】H30年度(更新前)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
プール(管理棟を含む)	4,168,500	4,262,045	3,514,889	2,850,586	2,210,965	5,435,383
運動場	404,950	482,950	463,450	418,600	535,600	614,900
庭球場	3,504,485	3,774,150	3,608,264	2,941,700	3,153,170	4,084,080
計	8,077,935	8,519,145	7,586,603	6,210,886	5,899,735	10,134,363

※ ・・・評価対象年度

広報活動について、積極的にSNSの更新を行い、タイムリーな情報を提供した。また、文化記念公園のニュースとして3か月ごとに「文化記念公園だより」を発行するとともに、公園利用者に対しては掲示板を有効活用して、サークルの紹介や自主事業のPRを行い、利用者増に努めている。

令和5年度では、新型コロナウイルス感染拡大前の総収入より1,500千円多い収入を達成している。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み	20		14
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況			
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。	10	3	6
② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。			
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。			
<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <p>プール開場前の6月には、プールスタッフ全員に対して消防職員による普通救命補講習及びAED講習会を実施し、スタッフの資質向上に努めている。</p> <p>文化記念公園内のボランティア清掃を九州林産株式会社のスタッフ（年間延べ508名参加）とボランティアの方々が協力し、毎朝実施している。他にも地域貢献活動として、花苗の配布、地元や市内幼稚園の夏祭りに協力するなど、地域に根付いた活動を積極的に取り組んでいる。</p>			
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。	10	4	8
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
<p>【評価の理由、要因・原因分析】</p> <p>個人情報の取得は必要最低限とし、目的を特定したうえで適法かつ公正な手段で収集し、取り扱いに関しては、鍵のかかる書庫で保管し、不要書類はシュレッダーでの廃棄を徹底している。</p> <p>利用が重なった場合は事前の調整を行い、平等な利用環境の確保に努めている。</p> <p>車いすの貸出、授乳室の開放、「赤ちゃんの駅」への登録などについても積極的に行っている。</p> <p>ハザードマップの更新と防災や防犯に備えた緊急発生時フロー図やマニュアルを用意するとともに、消防訓練を年2回実施し、万が一の事態に館内スタッフ全員が備えている。</p> <p>担当者以外の社員による第三者目線の「品質・安全パトロール」を実施し、安全安心に向けた取り組みを実施している。</p>			

【総合評価】

合計得点	71	評価ランク	B
<p>【評価の理由】</p> <p>プール管理の見直しにより、薬品使用量の削減と透明度の高いプール水の提供を両立させ、利用者に快適なプールの環境を提供できている。</p> <p>ノルディックウォーキング等のスポーツ教室、室内でのヨガ教室や親子料理教室など様々な自主事業を実施した。プールの供用期間外の有効活用施策としてもバランススクーター教室を実施し、利用者からの評価は高くリピーターも得ている。</p> <p>利用者に対し積極的にコミュニケーションをとり、利用者ニーズの収集し、車いすの貸出や授乳室の提供など、施設の快適化にも努めている。</p> <p>落ち葉等を使った堆肥づくりを行い、希望者には配布するなどスポーツ以外での自主事業についても積極的に取り組んでいる。</p> <p>利用者に寄り添った運用を行い、利用者満足度を高水準で維持し続けたことは、施設運用の面で高く評価できる。</p> <p>以上のことから、積極的な地域貢献と利用者寄り添った運営を行ったため、評価ランクはB（71点）とした。</p>			

【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】

適正に評価されている。

今後、会議室利用といった本来の施設の設置目的からは付随した部分については目標設定の際に区別が必要と思われる。

指定管理者が変更になった場合の SNS などの引継ぎについても検討いただきたい。

【評価レベル】

評価レベル	乗率		評価レベルの考え方
5	100%	良	要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
3	60%	普	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
2	40%	↓	要求水準を下回る管理運営がなされている
1	20%		要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

【総合評価】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる
(合計得点が80点以上)
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる
(合計得点が70点以上80点未満)
- C：総合評価の結果、適正であると認められる

(合計得点が60点以上70点未満)

D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる

(合計得点が50点以上60点未満)

E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる

(合計得点が50点未満)